令和3年度富士山世界文化遺産協議会事業報告

1 富士山の保存管理に向けた取組

(1) 富士山世界文化遺産協議会の開催

世界遺産富士山の保存管理及び整備活用並びにその周辺環境の保全を推進するため、富士山世界文化遺産協議会を開催した。

開催日・会場	開催内容		
【第 15 回】 令和 4 年 3 月 書面による決議	報告 (1)「富士山登山鉄道構想」の進捗状況について (2)利用者負担制度の検討状況について 議事 (1)富士山富士宮口五合目来訪者施設に係る遺産影響評価書について (2)新型コロナウイルス感染症による富士登山への影響調査の実施について (3)包括的保存管理計画の改定について (4)令和2年度経過観察指標に係る年次報告書(案)について (4)令和3年度事業報告及び収支決算(見込)について (6)令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について		

(2) 富士山世界文化遺産学術委員会の開催

富士山世界文化遺産協議会に対し、学術的な見地から資産及びその周辺環境の保存管理と整備活用に関する助言、報告を行うため、富士山世界文化遺産学術委員会を開催した。

開催日・会場	開催内容		
【第 17 回】 令和 3 年 10 月 25 日(木) 全国都市会館	報 告 (1)今夏の富士山の状況について (2)富士宮口五合目来訪者施設の整備について (3)「富士山登山鉄道構想」の進捗状況について 議 事 (1)経過観察指標に係る年次報告について (2)包括的保存管理計画の改定について		
【第 18 回】 令和 4 年 2 月 4 日(金) W e b 会議方式	報告 「富士山登山鉄道構想」の進捗状況について 議事 (1)富士山富士宮五合目来訪者施設に係る遺産影響評価 について (2)新型コロナウイルス感染症による富士登山への影響に係る対応について		

(3) 富士山世界文化遺産学術委員会遺産影響評価部会の開催

富士山世界文化遺産学術委員会が助言、報告を行う事項のうち、遺産影響評価に関する事項について協議を行うため、遺産影響評価部会を開催した。

開催日・会場	開催内容		
令和3年12月21日(火) Web会議方式	議 事 遺産影響評価について 富士山登山鉄道構想 (素案) 富士宮口五合目来訪者施設 (案)		
令和4年1月18日(火) 令和4年1月28日(金) Web会議方式	議 事 遺産影響評価について 富士山登山鉄道構想(素案) 富士宮口五合目来訪者施設(案)		

(4) 富士山世界文化遺産協議会作業部会の開催

富士山世界文化遺産協議会における協議事項の事前調整等を行うため、富士山 世界文化遺産協議会作業部会を開催した。

開催日・会場	開催内容			
【第 21 回】 令和 3 年 11 月 26 日 (金) 山梨県富士吉田合同庁舎	報告 (1)今夏の富士山の状況について (2)富士宮口五合目来訪者施設の整備について (3)「富士山登山鉄道構想」の進捗状況について 議事 (1)経過観察指標に係る年次報告について (2)包括的保存管理計画の改定について			
【第 22 回】 令和 4 年 3 月 10 日 (木) W e b 会議方式	報 告 (1)「富士山登山鉄道構想」の進捗状況について (2)利用者負担制度の検討状況について 議 事 (1)富士山富士宮五合目来訪者施設に係る遺産影響評価 書について (2)新型コロナウイルス感染症による富士登山への影響 調査の実施について			

(5) 富士山利用者負担専門委員会の開催

富士山における利用者負担のあり方を専門的見地から検討するため、富士山利 用者負担専門委員会を開催した。

開催日・会場	開催内容		
【第 12 回】	議事		
令和4年2月21日(月)	職		
We b会議方式	公平でわかりやりい利用有負担制度について(報音)		

(6) 経過観察の実施及び報告書作成

資産の保存管理及び周辺環境の保全の状況を把握するため、経過観察を実施し、 その指標に係る令和2年度の年次報告書を作成した。

(7) 来訪者管理に係るモニタリングの実施

「望ましい富士登山の在り方」を実現するための指標・水準の進捗状況を測定・ 評価するため、登山者へのアンケート調査・分析等を行った。

(8) 富士山登山者数平準化等促進業務

富士山における著しい混雑の緩和のために作成した混雑平準化等動画を動画 掲載サイトや検索サイト等を活用した積極的な広報を行うとともに、混雑予想 カレンダーを掲載したチラシのリニューアルを行った。

【混雜平準化等動画】

長編・・・混雑平準化のための内容に加え、富士山の文化的価値の紹介及び 新型コロナウイルス感染症対策のための新しい登山マナーを紹介

短編・・・混雑平準化の内容及び上記新しい登山マナーを紹介

【混雑予想カレンダーチラシ】

混雑平準化のための内容及び上記新しい登山マナーを紹介

2 普及啓発に関する取組み

(1) パンフレットの作成・配布

①世界遺産富士山パンフレット

25 の構成資産ひとつひとつが資産全体の一部を成し、富士山の上方及び山麓に おける巡礼路全体の一部であることを来訪者が容易に認知・理解できるようにす るため、また、各構成資産への訪問を誘導するため、世界遺産富士山パンフレッ ト(大人用・子供用)を一部修正し、配布した。

[単位:部]

大人用					子供用	
日本語	英語	中国語(簡体)	中国語(繁体)	韓国語	タイ語	(日本語)
18,850	6,700	2,600	1,700	1,000	1,000	27,070

②世界遺産巡り全25の構成資産アクセス&ガイド

山麓の構成資産の周知・認知向上を図るとともに、周辺施設を含めた山麓地域への周遊の促進を図るため、山麓の構成資産へのアクセス方法や施設情報等を示したガイドマップ(日本語版)を一部修正し、配布した。また新たに英語版を作成し、配布を行った。

- · 日本語版 21,200 部
- 英語版 5,150部

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、関係市町村等に希

望部数の照会を行い実態に即した印刷部数とし、例年と比較し印刷部数を削減した。

(2) ホームページの更新及び情報発信

世界文化遺産協議会ホームページを随時更新し、世界遺産富士山の顕著な普遍的価値及び保全の取組等についての情報発信を行った。